

議案—1

国際港湾協会日本会議 令和3年度事業報告

令和3年（2021年）4月1日から令和4年（2022年）3月31日までに、行った事業は、次の通りであった。

1. 国際港湾協会総会の開催と総会への参加

令和2年（2020年）3月に、ベルギー国アントワープ港で開催予定だった国際港湾協会総会は、コロナウイルス感染回避のため1年間延期され、以下の通り開催された。総会に参加した。

- 1) 開催日程 令和3年（2021年）6月21日（月）～25日（金）
- 2) 会議の方式及び参加 オンライン方式で実施された。オンライン総会に参加した。全体の参加者は、おおむね600人と報告された。
- 3) 会議の報告 会議の概要は、国際港湾協会事務総長補佐 山本忍氏に寄稿いただき、IAPH日本フォーラム第53号に掲載した。

2. 第23回（令和3年度）理事会の開催

第23回（令和3年度）理事会を、次の通り開催した。

- 1) 開催日 令和3年7月20日火曜日
- 2) 開催場所 アジュール竹芝16階「憩の間」
- 3) 議案内容
 - 議案—1 令和2年度 事業報告
 - 議案—2 平成2年度 収支決算及び監査報告
 - 議案—3 令和3年度 事業計画
 - 議案—4 令和3年度 収支予算
 - 議案—5 国際港湾協会日本会議役員の交代承認について
 - 議案—6 その他

3. 第20回（令和3年度）総会の開催

第20回（令和3年度）総会を、次の通り開催した。なお、コロナウイルス感染回避のため、総会出席者は理事会出席理事のみとし、その他の会員は、出席をご遠慮いただき、あらかじめ総会議案資料を送付の上、議案に対し、書面表決により議決した。

- 1) 開催日 令和3年7月20日火曜日

2) 開催場所 アジュール竹芝 16 階「憩の間」

3) 議案内容

- 議案—1 令和 2 年度 事業報告
- 議案—2 平成 2 年度 収支決算及び監査報告
- 議案—3 令和 3 年度 事業計画
- 議案—4 令和 3 年度 収支予算
- 議案—5 国際港湾協会日本会議役員の交代承認について
- 議案—6 その他

4. 国際港湾協会協力財団との共催によるセミナーの開催及び国際港湾協会日本会議連絡会の開催

国際港湾協会協力財団との共催で、夏季、秋季に 2 回、セミナーを実施した。また、秋季に国際港湾協会日本会議連絡会を行った。何れもオンライン形式で実施した。

1) 国際港湾協会協力財団との共催セミナー（夏季）

① 開催日 令和 3 年 7 月 20 日 火曜日

② セミナーの内容

- 最近の I A P H 活動について 国際港湾協会 事務総長 古市正彦
- アントワープ総会（オンライン開催）の概要報告
横浜川崎国際港湾株式会社 長津安洋
- Climate & Energy 技術委員会について 東京港埠頭株式会社 内木拓実
- Risk & Resilience 技術委員会について 国土交通省 平澤興
- Data Collaboration 技術委員会について
横浜川崎国際港湾株式会社 鈴木健之
- Women' s Forum について 北九州市港湾空港局 竹本智子

2) 国際港湾協会協力財団との共催セミナー（秋季）

① 開催日 令和 3 年 11 月 17 日 水曜日

② セミナーの内容

- コンテナ船の更なる大型化に関する動向について
国際港湾協会 事務総長 古市 正彦
- 新型コロナウイルス感染拡大時におけるコンテナ輸送動向について
国際港湾協会 事務総長補佐 山本 忍
- ESI プログラムの目指す環境改善と脱炭素化について
国際港湾協会 事務局次長 吉見 昌宏

3) 国際港湾協会日本会議連絡会

① 開催日時 令和3年11月17日水曜日

② 連絡会内容 IAPHの最近の動向に関し古市事務総長から説明があった。また、来年度総会に関し、吉見事務局次長から説明があった。以降、連絡会参加者とIAPH事務局、また、参加者間で意見交換が行われた。

5. 機関誌「IAPH日本フォーラム」の発行

機関誌を、以下の通り発行した。

1) IAPH日本フォーラム第52号

① 発行月 令和3年7月

② 掲載内容

○巻頭言 (一社)寒地港湾空港技術研究センター理事長 眞田 仁

○国際港湾協会の最近の活動 国際港湾協会事務総長 古市 正彦

○寄稿 「日本の国際ハブポート 横浜港・川崎港」を目指して

横浜川崎国際港湾株式会社 代表取締役社長 人見 伸也

○Ports & Harbors (2020年9月10月号及び2020年11月12月号)

掲載文献の紹介 (10篇)

2) IAPH日本フォーラム第53号

① 発行月 令和3年11月

② 掲載内容

○巻頭言 名古屋港管理組合専任副管理者 鎌田 裕司

○国際港湾協会の最近の活動 国際港湾協会事務総長 古市 正彦

○令和3年度国際港湾協会日本会議総会報告日本会議事務局長 西島 浩之

○IAPH World Ports Conference 2021 報告

国際港湾協会事務総長補佐 山本 忍

○寄稿 阪神国際港湾株式会社 代表取締役社長外園 賢治

○Ports & Harbors (2021年1月2月号及び2021年3月4月号)

掲載文献の紹介 (10篇)

3) IAPH日本フォーラム第54号

① 発行月 令和4年3月

② 掲載内容

○巻頭言 国土交通省 港湾局産業港湾課国際企画室長 佐々木 規雄

- 国際港湾協会の最近の活動 国際港湾協会事務総長 古市 正彦
- 寄稿 北東アジアゲートウェイ境港
境港管理組合港湾管理委員会 小西 大幸
- 国際港湾協会日本会議の最近の活動報告 日本会議事務局長 西島 浩之
- Ports & Harbors (2021年5月6月号及び2021年7月8号)
掲載文献の紹介 (10篇)

7. IAPH本部事務局活動への支援強化、その他

令和3年度も、IAPH日本会議は、様々な形でIAPH本部事務局活動を支援した。活動活発化に努めた。国際港湾協会協力財団と共同でセミナーの共催など、各種活動の連携を強めた。